

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年 4月30日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)2C母線接地装置(しゃ断器)において、点検後の動作確認時に動作不良(しゃ断器が「投入」できない)が認められたため、当該機器を点検・修理。 なお、代替の接地装置が使用可能であることから、当該配電盤の点検工程に影響はない。	G III	4月25日
2	2号機	プロセス放射線モニター系換気系排気筒入口放射線モニターサンプルポンプ(A)において、「プロセス放射線モニタ異常」警報発生が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、換気系排気筒入口放射線モニターサンプルポンプ(A)から(B)へ切替を行い、放出監視機能に影響はない。	G III	4月28日
3	1・2号廃棄物処理設備	使用済樹脂系使用済樹脂槽(A~D)入口切替弁の使用済樹脂槽(C)電磁弁において、油の滲み程度の漏えい、下部に油だまり(約9cc、非放射性)が認められたため、当該電磁弁を点検・修理。 なお、油の漏えいは滲み程度であるため、系統機能に影響はない。 また、電磁弁下部の油だまりを拭取り、受け皿を設置。	G III	4月28日